

令和7年度富山県厚生部門功労表彰 被表彰者

公衆衛生事業部門（個人5名）

（分野別・五十音順）

氏名 (住所)	年齢	功績分野	功績概要
おき たもん 沖 多門 (射水市)	76	精神保健福祉	永年にわたり、精神保健福祉相談の嘱託医として、相談者の気持ちに寄り添った助言指導を行うなど、地域住民の精神保健の向上に貢献した。また、精神障害者社会復帰施設の運営と障害者の理解促進を図る活動支援に尽力した。
すずき みちお 鈴木 道雄 (富山市)	67	精神保健福祉	永年にわたり、精神医療審査会委員として、精神科患者の人権擁護と適正な精神保健医療及び保護が提供されるよう尽力した。また、富山県精神科医会の会長として、県内の精神科医療における措置診察当番体制を拡充するなど、精神科医療の推進に貢献した。
さいとう ゆきえ 齋藤 幸恵 (砺波市)	63	母子保健	永年にわたり、砺波市母子保健推進員連絡協議会の一員として、母親たちのよき相談相手として意欲的に活動し、平成29年からは会長として、会の運営に尽力した。また、砺波市環境保健衛生協議会専門部会の1団体として、砺波市全体の健康増進に貢献した。
わたなべ こ 渡邊 ゆり子 (富山市)	77	母子保健	永年にわたり、富山市保健推進員として、地域住民のよき相談相手となり、乳児訪問や赤ちゃん教室の運営を行い、子育て支援に貢献した。また、富山県母子保健推進員協議会の会長として、組織強化や会員育成に努め、会の発展に寄与した。
まつい しずよ 松井 静代 (氷見市)	73	食生活改善	永年にわたり、氷見市食生活改善推進員として、幅広い世代を対象に講習会や調理実習といった食生活改善のための普及啓発活動を行い、地域の健康づくりに貢献した。また、富山県食生活改善推進連絡協議会の役員を務め、会の運営に尽力した。